# 自転車への交通反則通告制度(青切符)の導入

- ・令和8年4月から、自転車の一定の交通違反に、交通反則通告制度が導入されます。
- ・本資料は、その制度の概要をまとめたものであり、詳細は、警察庁 H P に掲載されている「自転車ルールブック」をお読みください。

### 令和8年4月1日から

- ○自転車に対する交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)の適用
- ○16歳以上の自転車運転者が交通反則通告制度の対象となります。

### 自転車の指導取締りの基本的な考え方

警察官が 交通違反を認知



#### 指導警告

(例)・スピードを出して歩道を通行 ・16歳未満の者による違反

# 検挙

●検挙後の手続が変わります(青切符による手続きが導入されます。)。

# 検挙

### 重大な違反や事故を起こしたとき → 刑事手続

- ・逮捕される場合もあります。
- ○違反自体が悪質・危険である重大 な違反

#### [検挙(刑事手続により処理)]

(例) **X** 



飲酒運転

あおり運転



ながらスマホで道 路における危険を 生じさせた場合

○違反により実際に交通事故を発 生させたとき

#### [検挙(刑事手続により処理)]

(例)



ハンドルから手を 離して自転車を運 転した結果、歩行 者と衝突したとき

\*記載している交通違反は例であり、 これら以外の違反でも検挙の対象とな り得ます。

# 16歳以上の者による反則行為 → 青切符

# 指導・警告を経ず検挙の対象となる違反【例】

○反則行為の中でも、重大な事故につながるおそれが高い違反 [検挙(青切符~反則金を納付すれば手続終了)]

<sup>(例)</sup> \* X





遮断踏切立入り

自転車制動装置不良

ながらスマホ

○違反の結果、実際に交通への危険を生じさせたり、事故の危険が まっているとき

[検挙(青切符~反則金を納付すれば手続終了)]

(例)

信号無視で交差点に進 入し、青信号で進行し ている車両に急ブレー キをかけさせたとき



傘を差しながら 一時不停止をし たとき

○そのほか、違反について<u>指導・警告されているにもかかわらず、ま</u>たは、あえて違反を行ったときは、検挙される場合があります。

[検挙(青切符~反則金を納付すれば手続終了)]

(例)

警察官による指導 警告に従わず、右 側通行を継続した とき



前方に指導取締りを行っている警察官の姿を認めながら、それを気にすることなく、指導警告のいとまもなく信号無視をしたとき

### 青森県警察本部